



望洋台小だより



学校 HP

R7.7.24 No.4

(通算 583 号)

< 学校の教育目標 >

- 自ら考え 工夫する子 ○思いやりのある 優しい子
- 進んで行動し やりぬく子 ○明るく 健康な子 ○協力し 働く子

「食」を大切に

校長 脇 本 麻友美

夏本番を迎え、暑い日が続いています。学校では休み時間や体育授業の前には「暑さ指数」を確認し、指数によっては外遊びを禁止するなどの対応を行っています。また、普通教室では昨年設置されたエアコンをフル活用し、涼しい中で学習を進めています。が・・・廊下や特別教室はエアコンがありません。特別教室では扇風機を何台も使うと共に普通教室のドアを開け廊下へ冷気を流すことで、学校全体を涼しくするための工夫をしています。普通教室内でもエアコンと併せて扇風機も動かし、教室全体が涼しくなるように努めています。校舎内全体を同じように過ごしやすい気温にすることは難しいですが、場所による寒暖差を少しでも減らし、今後もできる限り子ども達が快適な中で学習を進められるよう、取り組んで参ります。



さて、学校では教育活動の一つとして、栄養教諭等による「食育」の出前授業を行っています。学校での食育の要は学校給食ですが、その始まりは明治22年山形県の学校において、弁当を持ってこられない子どものために無料で作ったお昼ごはんとしてされています。それ以降、学校給食は各地に広がっていきましたが、戦争によって一時中断されました。しかし、戦後、食糧難による児童の栄養状態の悪化から再開が求められ、昭和22年に学校給食が再開されました。

現在の学校給食の目的は「児童生徒の心身の健全な発達を促すこと」となっており、単に食事を提供するだけでなく、食育の一環として、児童生徒の食に関する理解を深め、望ましい食習慣を養うことを目指しています。小樽市の学校給食のメニューは市内の栄養教諭が中心となり小樽産の食材を取り入れるなど「知産志食」の観点からも

「知産志食」の観点からも工夫して考えられ、最近は新メニューもたくさん登場しています。以前CMが何かあったと思いますが「人間の体は食べたものでできている」という言葉を耳にしました。私たち人間は植物と違い自分で栄養分を作ることはできません。この言葉を聞き改めて「食」の大切さを感じました。育ち盛りの子ども達の食事を毎日考え、作るのは大変なことだと思います。暑いと食欲もなくなり、ついつい喉ごしのよいものに手が出がちになったり、子ども達だとアイスや冷たい飲み物でお腹がいっぱいになり、食事がすすまなくなったり・・・なんてこともあるのではないかと思います。7月号の給食だよりに「夏休み中の食生活 意識したい4つのポイント」が載っています。お子さんと一緒にご覧いただき、参考にされ暑い夏を元気に過ごしてほしいと思います。



さて、明日から28日間の夏休みがはじまります。何よりも「安全」に気をつけ、生活のリズムを崩さないように、規則正しい生活（早寝・早起き・朝ご飯）を心がけ、学習や生活の計画をしっかりと立てて過ごしてほしいと思います。休み中はスマホやゲームなどの時間が多くなりがちです。今一度、「おたるスマート7」を参考に、ご家庭でのルールをご確認下さい。お子さんと一緒に、夏休みだからこそできる体験を大事に、お子さんの成長を見守り、充実した夏休みにして下さい。

最後になりますが、1学期間の教育活動への、保護者の皆様・地域の皆様のご理解とご支援をいただきましたことに、心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。2学期も、どうぞよろしくお願い致します。

【児童生徒性暴力等の防止等に関する教師の服務規律の確保の徹底について】

過日、道外の複数の教員が女子児童を盗撮し、画像などをSNS上のグループで共有したとして逮捕される事件が報道され、全国に大きな衝撃を与えました。このような行為は、児童生徒等の尊厳と権利を著しく侵害し、児童生徒に生涯にわたって回復しがたい心理的外傷や、心身に対する重大な影響を与えるだけではなく、児童生徒や保護者に対し学校への強い不安感や恐怖感を与える行為であり、決して許されるものではありません。

そのことを受け、本校でも「校長による児童生徒性暴力の防止に係る全職員との対面での研修」「カメラ等の設置の有無について、施設内の緊急点検（カメラ設置は無し）」「不必要な物品の撤去など、整理整頓し、隠しカメラ等が設置できない環境の整備」等を実施したところです。

今後は、「スマートフォン等の私的な端末を利用した児童生徒の撮影禁止」「管理職の許可なく児童生徒の画像を学校外へ持ち出さない」を徹底していきます。そのことに伴い、授業や学校行事の様子は学校にあるデジカメを使用しますが、台数に限りがあるため、学校HPやお便りでの写真掲載が少なくなることをご承知おき願います。

万一、こうした児童の性暴力等について相談したい場合（児童、保護者ともに）は、学校管理職と養護教諭が本校での窓口となりますので、いつでもご相談ください。

また、「子ども相談支援センター」でも相談を受け付けています。

電話相談：0120-3882-56

メール相談：sodan-center@hokkaido-c.ed.jp



(こども相談支援センターHP)

標準学力調査の結果から

4月18日（金）に3・5年生を対象に標準学力調査（国・算）を実施しました。調査の結果を基に今後の授業改善に努めていきます。以下、本校の傾向と今後の取組です。

○朝学習での書く活動や計算練習を大切にしてきたので、「言葉の特徴や使い方に関する事項」「数と計算」領域の問題の正答率は、昨年度より高い結果となった。

●国語・算数ともに、自分の考えを表現したり、文章に表したりする問題の正答率が低い結果となった。

⇒以上のことから、以下の取組を行います。

- ・児童が主体的に取り組む場面を授業に位置付け、授業の中で進んで表現したり、説明したりする場面を意図的に設定していく。
- ・朝活動での作文学習や計算練習を継続したり、字数や言葉などの条件をつけたまとめやふりかえりを書いたりする活動を授業に位や置付ける。

キャリア教育がありました

22日（火）の5時間目に、6年生がキャリア教育として市議会議員の横尾英司様から市議会議員の仕事の内容や働くということについて学びました。市議会の様子はもちろんのこと、小樽市の生活を豊かにしていく仕組みについて詳しく説明があったり、横尾様自身の働くことについての考えを教えていただいたりと、大変充実した時間となりました。

6年生の子どもたちは、みんな真剣な眼差しで話に聞き入り、行政について詳しく理解したり、自分の将来について一層深く考えたりすることができました。横尾様、お忙しい中、貴重なお話をしていただき、ありがとうございました。



明日から28日間の夏休みです。子どもたちが安全に過ごすために、先日配付しました「安全で楽しい夏休みにしましょう！」を今一度、お子さんとご家庭で確認してください。特に、「お子さんが遊びに行く場所・時刻等の確認」「外でのお子さんの遊び方」等に、ご注意ください。

*** 次のページに「安全で楽しい夏休みにしましょう！」を追加しておきます。ご利用ください。**